

令和6年度調布市文化財保護審議会（10月～12月分）について

第5回審議会

- 1 日時 令和6年10月22日（火） 午後2時～午後4時30分
- 2 場所 郷土博物館 201会議室
- 3 出席委員数 6人
- 4 審議内容

(1) 下石原八幡神社本殿の文化財指定について

今年度の市文化財指定候補である「下石原八幡神社本殿」（写真①）の指定理由説明書案について、前回審議会で指摘された個所の修正を確認しました。概ね了承されましたが、委員から誤字脱字の指摘のほか、写真資料にキャプションを付けるよう指示があり、次回以降の継続審議となりました。

(2) 「布多天神社本殿」の文化財説明板の付替えについて

布多天神社本殿（写真②）の文化財説明板について、前回審議会では指摘され、修正した文案を確認しました。委員からは、文章表現や言い回しについて指摘を受けたほか、^{もや}身舎^{註1}中央の^{かえるまた}墓股^{註2}に彫られた白兔を「^{いなば}因幡の白兔」と説明した箇所について、確証が得られないので削除した方がよいとの意見がありました。これらの指摘を踏まえ、文案を修正し、次回審議会では、改めて審議することになりました。

註1 庇などを除いた建物の中心部分。

註2 社寺建築で、梁や桁のうえに置かれた装飾部材。カエルの股を広げたような形をしていることから、この名前が付けられました。

(3) 市指定史跡「近藤勇生家跡」の整備計画について

今年度、市指定史跡「近藤勇生家跡」（写真③）の整備事業について、現時点での計画案を説明し、付替え予定の文化財説明板の文案の確認を行いました。委員からは、史跡地内の植栽について、近藤勇に因んだ木を植えるなど史跡として相応しい景観になるよう意見があり

ました。また、説明板については、屋敷配置図の位置関係が正しいかどうか確認するよう指示がありましたので、次回以降の継続審議となりました。

(4) 深大寺所蔵「元三大師御神籤版木」の文化財指定について

深大寺所蔵の「元三大師^{おみくじ}御神籤版木」について、文化財指定に向けた資料の確認を行いました。委員から、文京区で同様の版木を文化財指定しているので参考にするよう指示がありました。

第6回審議会

1 日時 令和6年12月5日（木） 午後2時～午後4時30分

2 場所 文化会館たづくり 602会議室

3 出席委員数 6人

4 傍聴人数 1人

5 審議内容

(1) 下石原八幡神社本殿の文化財指定について

「下石原八幡神社本殿」の指定理由説明書案について、前回審議会で指摘された個所の修正を確認しました。一部内容の誤りを指摘されましたが、概ね了承されたので、次回審議会で答申案の確認を行うこととなりました。

(2) 「布多天神社本殿」の文化財説明板の付替えについて

布多天神社本殿の文化財説明板について、前回審議会で指摘された箇所の確認を行いました。委員から承認を得られたので、今後は布多天神社に文案を確認してもらったうえで、設置に向けた手続きを進めることとなりました。

(3) 市指定史跡「近藤勇生家跡」の整備計画について

今年度、市指定史跡「近藤勇生家跡」の整備事業について、現時点での計画案を説明し、文化財説明板の文案の確認を行いました。前回審議会で指摘のあった、説明板の屋敷配置図については、資料を確認しているものの未だ正確な位置関係が把握できていないため、次回以降の継続審議となりました。

(4) 深大寺所蔵「元三大師御神籤版木」の文化財指定について

深大寺所蔵「元三大師御神籤^{おみくじ}版木」について、同様の版木を文化財指定している文京区や台東区の指定資料を確認しました。また、指定対象を御神籤の版木に限定するのか、関連する版木類を一括指定するのか検討しましたが、結論が出なかったため、次回以降の継続審議となりました。



【写真① 下石原八幡神社本殿】



【写真② 市指定文化財「布多天神社本殿」】



【写真② 市指定史跡「近藤勇生家跡」】